

# EMCを志す技術者のための超入門講座 基礎, 電磁気学, 電気回路

最近、EMC分野へは電気系以外の多くの分野の技術者が従事しています。EMCに関する技術的な問題は、電気分野に限らず通信、電子、計測、情報、機械、化学、物理、金属、建築、交通、航空などの製造業以外にも、社会基盤、公共設備、社会における日常業務など多方面に亘っています。

しかし、根幹技術は電気・通信ですから、他の分野を専攻して参加している技術者にとっては、最低限度の電気とEMCの知識が求められます。また、学生時代に電気工学を専攻したにもかかわらず、あまり覚えていないと考えている技術者にも考慮しました。これを機会にしっかりとEMC問題を解決するために必要な電気工学の基礎を習得していただくとともに、EMC問題の重要性とその本質を理解し、専門の技術者として活躍されることを祈っております。

本講座（第一部）は、EMC分野の概要と電気工学の基礎、EMCに関する規格のあらましを述べることとし、その内容は以下のように構成しました。

**(1) EMC問題の内容とEMCを支える基礎理論、電子機器の誤動作とその対策、(2) 電源と周波数、単位系、科学定数と記号、dBの計算、(3) 電気回路の基礎、(4) 電磁波の基礎、(5) 規格の体形、(6) 電磁波および導電性放射およびイミュニティに関する規格の概要、(7) 測定場所および測定器**

さらに **第二部は電磁気学、第三部は電気回路**について、やや詳細に記述しています。合わせてご聴講いただき、EMCの専門技術者として活躍されることを祈念しております。

各所で行われているEMC入門講座はレベルが高い講座が多く、入門講座としては理解し難いなどの声があることを考慮し、基礎知識などの準備がなくても、理解できることを念頭に置いた超入門講座として構成しております。随所に、多くの練習問題を挿入し、関数電卓などを使用して問題を解くことにより、理解を深められるように配慮しています。

今後、品質管理が避けて通れないように、EMC技術の重要性は技術の進歩とともに増大し、従事するEMC技術者に対する要求も製品開発・製品設計と同じように高い技術が求められるようになります。

テーマ	日程
①基礎編	7月17日(水) 13:30~17:00
②電磁気学編	8月28日(水) 13:30~17:00
③電気回路編	9月18日(水) 13:30~17:00

※接続開始 13:15 より。途中休憩あり。

講師： 国立大学法人 **名古屋工業大学 名誉教授 池田哲夫氏**

受講方法： Zoom ウェビナーを使用します。PC, タブレット等で参加ください（カメラ、マイク共にOFF）。  
セミナー開催前までに申込時の登録メールアドレスへ案内・アドレス等を送付します。

参加費： **無料** 定員： **各先着 50名**

申込期限： 下記申込み WEB ページをご覧ください。

## お申込み方法：

下記申込み WEB ページの申込みフォームからお申込みください。

申込み WEB ページ <https://jeema.jp/seminar/>

申込みフォームが使用できない場合は、下記 WEB お問い合わせフォームから受講講座名、氏名、会社名、所属部署・役職名、メールアドレス、住所、電話番号を送信してください。

## お問い合わせ/お申込み先：

一般社団法人日本電磁環境測定協会 九州支所(ADOX 福岡内) 担当 緒方

E-mail [jeema@adox-fukuoka.jp](mailto:jeema@adox-fukuoka.jp)

〒822-0031 福岡県直方市植木 1245-2 ADOX 福岡 内 TEL:0949-29-1400 FAX:0949-24-5300

WEB お問い合わせフォーム <https://jeema.jp/contact/>

※お申込みいただいた情報は当研修に関する以外には使用しません。